

# 生産概況で、「多忙」、「適正」とする品目が、大きく減少し、見通しも、半導体、精密機器などの分野で、生産減か。

当センターでは県内の主要発注先を対象に「外注ニーズ調査」を実施しました。受注活動の参考としていただくため、以下に調査結果の概要をお知らせします。

### 調査について

**目的** 県内主要発注企業の外注状況、下請企業に対する技術・加工等のニーズを把握し、下請取引紹介・あっせんの円滑化に資すること。  
**対象企業** 岩手県内所在の発注を主とする登録企業 112社  
**調査方法** 訪問によるヒアリング調査  
**調査時点** 平成21年2月  
**コメント** 製造分野別では、「その他」についてはコメント(解説)していない。

## 生産状況

### (1) 現況

回答企業数112社の生産概況を生産品目総数310品目についてみると、「多忙」とする品目が18品目で5.8%(前年度58品目20.6%)、「適正」が68品目で21.9%(前年度123品目で43.8%)、「余力あり」が224品目で72.3%(前年度100品目35.6%)となっており、前年度と比較して「多忙」が40品目14.8%減少、「適正」が55品目21.9%減少、「余力あり」が124品目36.7%増加している。(図-1)

これを製造分野別にみると、「多忙」は一般機器が12.8%(前年度25.8%)で最も高く、次いで農林機器が6.7%(前年度9.1%)となっている。「適正」は農林機器が40.0%(前年度27.3%)で最も高く、次いで一般機器が35.9%(前年度50.0%)となっている。「余力あり」は半導体が100.0%(前年度22.2%)で最も高く、次いでOA機器が95.7%(前年度13.6%)となっている。(図-2)

### (2) 見通し

今後の見通しを生産品目総数310品目についてみると、「上昇」が5品目1.6%(前年度43品目15.3%)、「横ばい」が52品目16.8%(前年度168品目59.8%)、「減少」が253品目81.6%(前年度70品目24.9%)となっており、前年度と比較して「上昇」が38品目13.7%減少、「横ばい」が116品目43.0%減少、「減少」が183品目56.7%増加している。(図-3)

これを製造分野別にみると、「上昇」は一般機器が3.8%(前年度21.0%)で最も高く、次いで通信機器が3.3%(前年度8.3%)となっている。「横ばい」は農林機器が33.3%(前年度45.5%)で最も高く、次いで電気音響の27.6%(前年度52.8%)となっている。

「減少」は半導体が100.0%(前年度22.2%)で最も高く、次いで精密機器が94.1%(前年度13.3%)となっている。(図-4)

図-1

生産品目でみる現況  
(合計310品目)

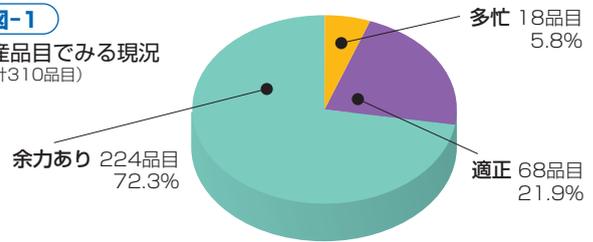


図-2

製造分野別でみる現況

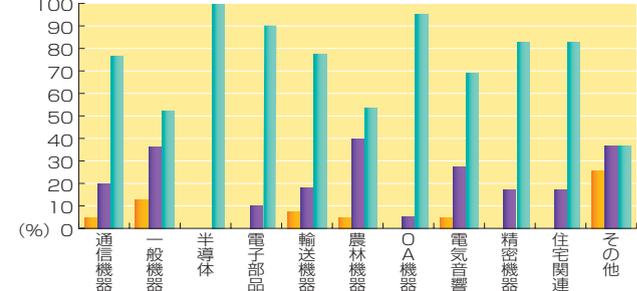


図-3

生産品目でみる見通し  
(合計310品目)

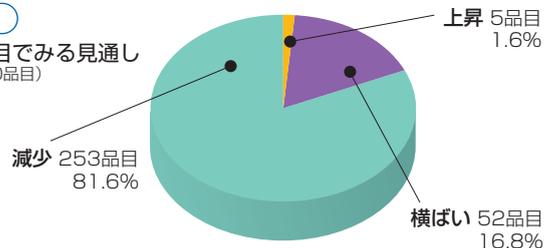


図-4

製造分野別でみる見通し

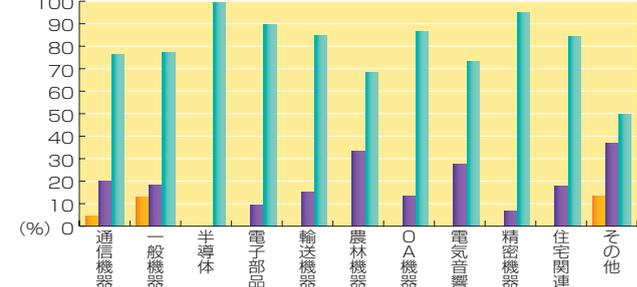


図-5

県内外別外注企業数  
(合計3,920社)

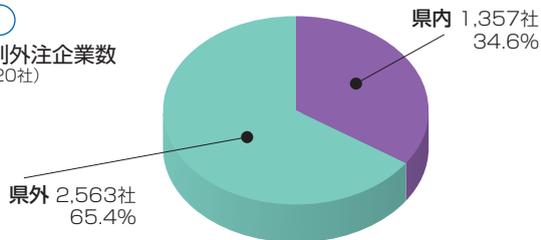


図-7

県内外別外注金額  
(合計4,564億円)

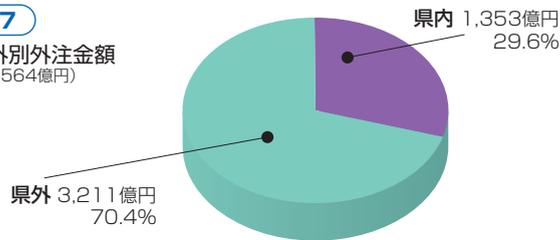


図-6 製造分野別外注企業割合

■ 県内 ■ 県外

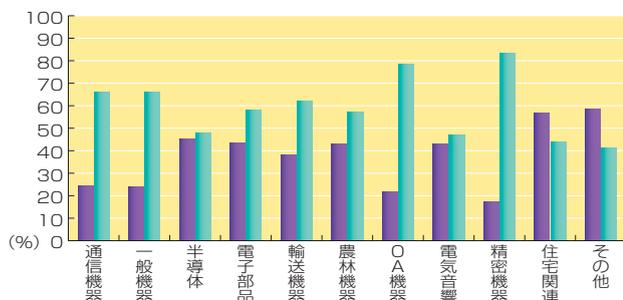


図-8 製造分野別外注金額の割合

■ 県内 ■ 県外

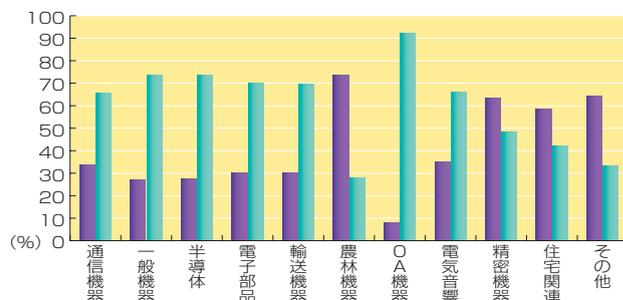
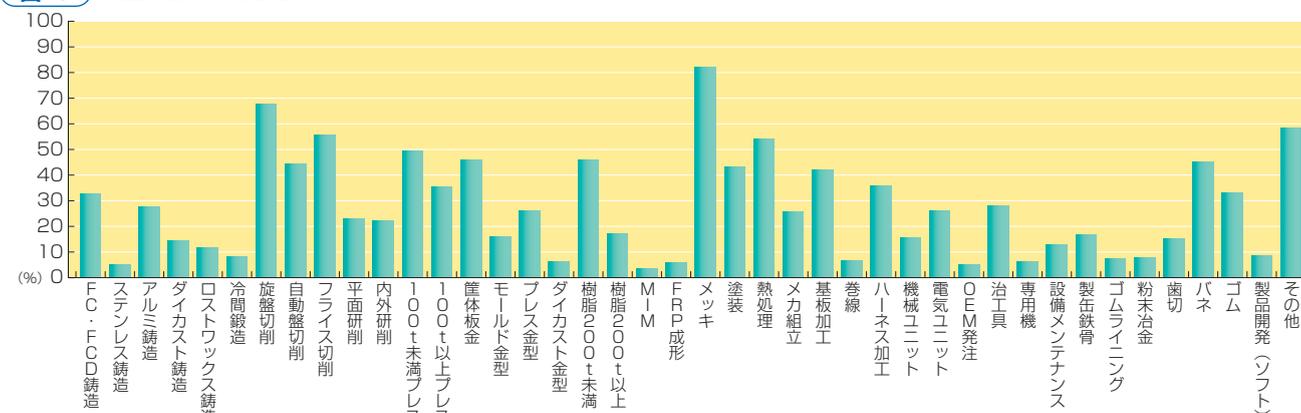


図-9 加工内容別外注割合



## 外注状況

### (1) 外注企業数

回答企業112社が外注している企業数は3,920社(延べ数、以下同じ)あり、これを県内外別でみると、「県内」が1,357社で34.6%(前年度1,398社36.2%)、「県外」が2,563社で65.4%(前年度2,459社63.8%)となっており、前年度と比較して「県外」の割合がやや増加している。(図-5)

これを製造分野別にみると、一般機器が878社で最も多く、次いで精密機器が553社、輸送機器が394社となっている。

さらに県内外別で県内外注の割合が高い製造分野は、住宅関連の36社55.4%、半導体の173社48.5%、電気音響の167社46.1%となっている。

逆に県外外注の割合が高い製造分野は、精密機器の459社83.0%、OA機器の295社76.6%、通信機器の226社70.0%となっている。(図-6)

### (2) 外注金額

回答企業112社の1年間での外注総額は、4,564億981万円(前年度は107社で5,165億4,896万円)となっている。

このうち県内外注は1,352億8,569万円で29.6%(前年度716億5,346万円13.9%)、県外外注は3,211億2,412万円で70.4%(前年度4,448億9,550万円86.1%)となっている。(図-7)

これを製造分野別にみると、県内外注は農林機器が71.5%で最も高く、次いで精密機器が61.5%、住宅関連が58.5%となっている。

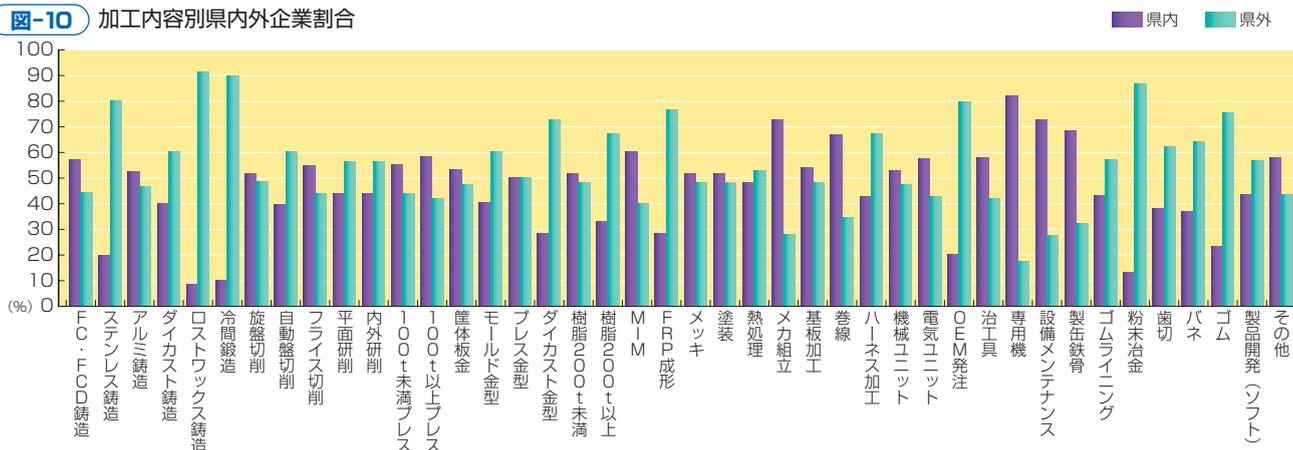
一方、県外外注についてみると、OA機器が92.7%で最も高く、次いで一般機器が74.4%、半導体が73.8%となっている。(図-8)

## 外注している加工内容

回答企業112社が外注している加工内容を見ると、「メッキ」が92社82.1%と最も高く、次いで「旋盤切削」の77社68.8%、「フライス切削」の63社56.3%となっている。(図-9)

これを県内外別にみると、県内は「専用機」が83.3%で最も高く、次いで「メカ組立」が72.4%、「設備メンテナンス」が71.4%となっている。県外は「ロストワックス鋳造」が92.3%で最も高く、次いで「冷間鍛造」が90.0%、「粉末冶金」が85.7%となっている。(図-10)

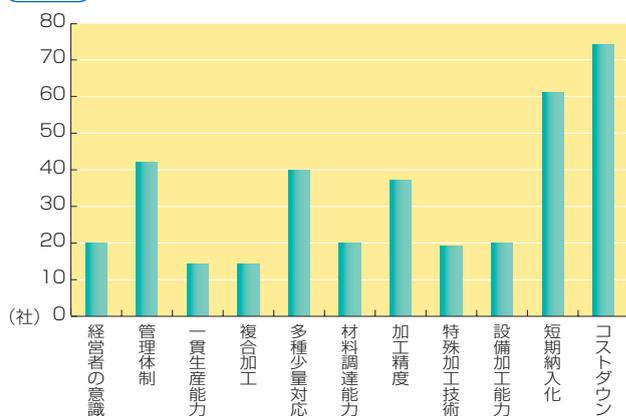
図-10 加工内容別県内外企業割合



### 県内外注企業に対する要望

県内発注企業の県内外注企業に対する要望は、「コストダウンへの対応力」が74社(66.1%)、「短納期化への対応力」が61社(54.5%)、「管理体制のレベル」42社(37.5%)、「多種少量生産への対応力」40社(35.7%)、「加工精度」37社(33.0%)となっている。(図-11)

図-11 外注企業に対する要望



問い合わせ先

育成支援グループ

TEL.019-631-3822 FAX.019-631-3830

### 締め切り間近

## 「青森・秋田・岩手3県合同商談会」の開催について(ご案内)



（助）いわて産業振興センターでは、北東北3県の助21あおもり産業総合支援センター及び助あきた企業活性化センターとの共催で標記商談会を開催いたします。

この商談会は、関東地区の発注企業の皆様と、青森・秋田・岩手県内のそれぞれに特色を持った受注企業の方々が一堂に会して、個別商談や情報交換等をしていただくため、昨年に引き続き開催するものです。

この機会に是非ご参加いただき、北東北3県における新規取引先の開拓や、新たなパートナーづくりにご活用くださいますようご案内申し上げます。

#### 記

- 1 開催日** 平成21年7月14日(火)
- 2 開催場所** 東京都立産業貿易センター浜松町館5階  
(東京都港区海岸1-7-8)
- 3 実施内容** 受・発注参加企業における面談形式の商談
- 4 参加範囲** 関東地区を中心とした発注企業(メーカー・商社) 60社  
青森・秋田・岩手の各県財団に登録している受注企業 150社
- 5 申込締切日** 平成21年5月20日(水)

問い合わせ先 育成支援グループ TEL.019-631-3822 FAX.019-631-3830